【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第１部門第２区分
【発行日】平成19年6月14日(2007.6.14)

【公開番号】特開2005-304799(P2005-304799A)
【公開日】平成17年11月4日(2005.11.4)
【年通号数】公開・登録公報2005-043
【出願番号】特願2004-126253(P2004-126253)
【国際特許分類】
Ａ６３Ｆ　7/02　(2006.01)
Ａ６３Ｆ　5/04　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６３Ｆ　7/02　３５２Ｐ
Ａ６３Ｆ　5/04　５１２Ｒ
Ａ６３Ｆ　5/04　５１２Ｓ

【手続補正書】
【提出日】平成19年4月23日(2007.4.23)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
遊戯媒体の貸出可能度数が記録された記憶媒体から貸出可能度数を読み取る読取装置と、
遊戯媒体をクレジットとして記憶するクレジット記憶手段と、
前記記憶媒体に記憶されている貸出可能度数を前記クレジット記憶手段へ貸出す貸出処理の実行を指示する貸出スイッチと、
前記貸出スイッチの操作が行われた場合には、前記クレジット記憶手段のクレジットが、予め設定された所定値に達しているか判断する補充判断手段と、
達していないと判断された場合には、１貸出単位度数を貸出す貸出処理を行う貸出実行手段を備えることを特徴とするスロットマシン。
【請求項２】
所定値は、前記クレジット記憶手段の最大記憶度数から貸出単位度数を減じた値である請求項１に記載のスロットマシン。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１１】
（１）遊戯媒体の貸出可能度数が記録された記憶媒体から貸出可能度数を読み取る読取装置と、
遊戯媒体をクレジットとして記憶するクレジット記憶手段と、
前記記憶媒体に記憶されている貸出可能度数を前記クレジット記憶手段へ貸出す貸出処理の実行を指示する貸出スイッチと、
前記貸出スイッチの操作が行われた場合には、前記クレジット記憶手段のクレジットが、予め設定された所定値に達しているか判断する補充判断手段と、
達していないと判断された場合には、１貸出単位度数を貸出す貸出処理を行う貸出実行手

段を備えることを特徴とするスロットマシン。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１２】
(２) 所定値は、前記クレジット記憶手段の最大記憶度数から貸出単位度数を減じた値である上記(１)に記載のスロットマシン。